



新町・ロータリー地区 / 嘉手納町



念頭平松 / 伊平屋村



川平湾 / 石垣市



城山からの眺望 / 伊江村



大池 / 南大東村



ハテの浜 / 久米島町



ガラマン岳 / 宜野座村
(宜野座村立博物館提供)



糸満ロータリー / 糸満市
(糸満市教育委員会生涯学習課提供)



安波茶橋 / 浦添市

これからの沖縄の風景づくり

～つくり・まもり・そだてる風景～

美しい海と砂浜、亜熱帯の森や山、満点の星空といった自然風景
各地のグスクや石畳道など琉球王国時代から残る歴史・伝統的風景
人々の営みとともに発展してきたまちなみの風景
沖縄には多種多様で美しい風景があります。
これらの風景は先人の想いにより
つくられてきたものでもあります。

沖縄県は今年復帰50周年を迎えました。

沖縄県ではこれからの沖縄の風景づくりについて
県民、行政、事業者が力を合わせて行うことで
よりよい沖縄の風景を未来へつなげていきたいと考えております。

あなたの好きな沖縄の風景を教えてください

沖縄県では、これからの沖縄の風景づくりに向け

「私の好きな沖縄の風景」を募集します。

あなたの好きな沖縄の風景を教えてください。

おひとり何か所でも構いません。

好きな沖縄の風景とその理由を教えてください。

応募いただいた好きな沖縄の風景をもとに
11月に開催するシンポジウムで
これからの沖縄の風景づくりについて考えます。

私の好きな沖縄の風景

検索



蓮玉森 / 西原町



コスモス畑 / 恩納村



祖納集落 / 与那国町



里御嶽周辺からの風景 / 渡名喜村



伊良部大橋 / 宮古島市



宜野湾港マリーナ / 宜野湾市



名護市街 / 名護市



アメリカンビレッジ夜景 / 北谷町



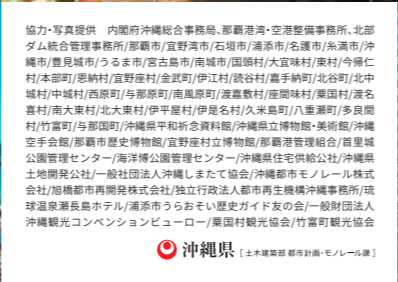
塩川御嶽フクギ並木 / 多良間村



ヤビジャ海岸 / 豊国村
(豊国村観光協会提供)



ウツガミ / 大宜味村



沖縄県 (土木建築部都市計画・モレール課)



今泊のフクギ並木 / 今帰仁村



瀬長島 / 豊見城市
(琉球漁業調査局水産部提供)



ウツガ (金武大川) / 金武町



伊是名城及び二見ヶ浦海岸 / 伊是名村



南上原地区 / 中城村



アサ畑 / 北中城村



ゲート通り / 沖縄市



具志頭城址からの眺め / 八重瀬町

復帰50周年記念事業

復帰50年の風景を振り返る

復帰後の50年間で沖縄は発展しました。
道路や橋、空港や港湾、ダムや上下水道、住宅など社会資本の整備により
私たちの暮らしはより豊かになりました。
都市化の進展に伴い街の風景が変わった一方、
美しい海、豊かな山や森、歴史を今に伝えるグスクや史跡は、
県民の誇りとして大切に守り受け継がれています。

本展示では、復帰50周年を迎えた沖縄の風景の変遷に焦点をあて、
この50年間で「つくりあげた」風景、時代とともに「変わった」風景、
昔から「守られてきた」風景を振り返っていきます。

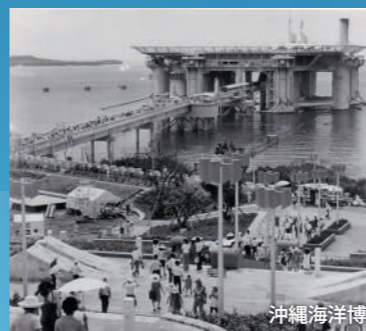


沖縄復帰50周年

1972-1981 本土との格差是正、社会資本の整備が急務 沖縄海洋博の開催

1972年5月15日に本土復帰した沖縄は、産業、経済、暮らしの様々な面で本土との格差が存在し、都市部への人口集中、交通渋滞、生活排水による河川の水質悪化と言った問題も生じていたため、社会資本整備が優先課題となりました。

1975年開催の沖縄国際海洋博覧会の開催に向け、那覇空港から会場を結ぶ道路が整備されたほか、県内各地を結ぶ道路も整備が進みました。また、水不足や住宅不足を早急に解決するため、ダムや公的住宅の整備が進みました。



沖縄海洋博
那覇市歴史博物館提供



交通方法変更
那覇市歴史博物館提供



県営住宅
沖縄県公文書館所蔵



中城湾港新港地区
内閣府沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所提供



久茂地一丁目地区
市街地再開発
那覇市提供



首里城
首里城公園管理センター提供

社会資本の整備が進む 県総合運動公園、首里城公園などの整備 1982-1991

第2次沖縄振興開発計画(計画期間1982~1991年度)に基づき、那覇港、中城湾港をはじめ、公共インフラの整備が行われました。1987年に沖縄で開催した第42回国民体育大会(海邦国体)に向けて、主会場の沖縄県総合運動公園をはじめ、各地で様々な施設が整備されました。この頃、那覇市久茂地で県内で初めての再開発事業が行われるとともに、沖縄戦で焼失した首里城復元に向けた工事が進められました。

1992-2001 返還跡地における市街地形成 平和祈念公園などの整備

この時期、駐留軍用地跡地利用における土地区画整理事業が各地で行われ、新たな市街地が形成されていきます。糸満市の平和祈念公園には1995年には沖縄戦全戦没者の氏名を刻んだ平和の礎、2000年には沖縄平和祈念資料館が整備され、平和を祈る場となっています。沖縄県では1994年に沖縄県景観形成条例を制定し、一定規模以上の建築行為等に景観への配慮を求める大規模行為の届出制度を開始しました。

土地区画整理事業
那覇市那覇新都心地区



平成4年10月撮影
都市再生機構提供



平成17年1月撮影
都市再生機構提供



平和記念公園
沖縄県平和祈念資料館提供



ゆいレール
沖縄都市モノレール株式会社提供



安里川
那覇市提供



龍潭通り
那覇市提供

沖縄都市モノレール(ゆいレール)開業 景観法施行、風景づくりへの関心が高まる 2002-2011

戦後、長らく軌道系交通機関がなかった沖縄において、2003年沖縄都市モノレール(ゆいレール)が那覇空港駅~首里駅で開業し、2019年には浦添市のてだこ浦西駅まで延伸しました。モノレール駅周辺では市街地の形成、再開発が進められています。2004年には景観法が施行され、市町村が景観行政を行う景観行政団体となり、地域との協働によって地域らしさを生かした景観計画を策定し、良好な景観形成を進めていくことが可能となりました。

2012-2021 新石垣空港開港、伊良部大橋開通 地域の特性を生かした風景づくりへ

八重山では新石垣空港開港、宮古では伊良部大橋開通と、先島諸島において大規模な社会資本が整備されました。沖縄都市モノレール旭橋駅前再開発、農連市場地区の防災街区整備など、都市の再開発も進みました。多くの市町村が景観法に基づく景観行政団体となり、地域との協働によって地域らしさを生かした景観計画を策定し、良好な景観形成・風景づくりを進めています。



南ぬ島石垣空港(新石垣空港)
那覇市提供



伊良部大橋
那覇市提供



モノレール旭橋駅周辺地区
市街地再開発事業
旭橋再開発株式会社提供